

INTRODUCTION

2023年、阪神タイガース18年ぶりのリーグ優勝。

胴上げで舞った【背番号24】の

ユニフォームに秘められた、

28年の生涯を駆け抜けた男の《感動の実話》

横田慎太郎。2013年のドラフト会議で阪神タイガースに2位指名され、背番号24を背負う若きホープとして将来を期待されるも、21歳で脳腫瘍を発症。引退を余儀なくされた彼が最後の試合で魅せた“ラストプレー”は、野球ファンのみならず、多くの人々の心に深く刻み込まれた。

その一球に込められたドラマを描いた横田選手の自著「奇跡のバックホーム」と、彼が2023年に28歳でその生涯を閉じるまで、家族と共に闘い続けた人生の軌跡を描いたノンフィクション「栄光のバックホーム 横田慎太郎、永遠の背番号24」が、製作総指揮を見城徹と依田巽、『20歳のソウル』の秋山純が企画・監督・プロデュース、中井由梨子が脚本を務め、[幻冬舎フィルム第一回作品]となる『栄光のバックホーム』として映画化。

本作では、慎太郎の野球選手としての雄姿と、引退後の家族や仲間、恋人との知られざる軌跡が描かれる。主人公の慎太郎を演じるのは新人の松谷鷹也。亡くなる直前の慎太郎の元へ毎日通い、本人から譲り受けたグラブで“奇跡のバックホーム”を完全再現。W主演として母・まなみさんを演じるのは女優、鈴木京香。揺らがない息子への愛を体現する。そして、日本屈指の演技派俳優陣が物語を彩る。主題歌は慎太郎の心の支えで現役時代の登場曲だった、ゆずの「栄光の架橋」。阪神が18年ぶりのリーグ優勝を決めた2023年9月、甲子園球場で4万人の観客が慎太郎に向けて大合唱した不朽の名曲だ。

野球と、家族と、人を愛し続けた彼の生き様は、きっと私たちに前へと進む勇気を与えてくれるだろう。



STORY

2013年のドラフト会議で阪神タイガースに2位指名された横田慎太郎、18歳。甲子園出場を逃すもその野球センスがスカウトの目に留まり、大抜擢された期待の新人だ。持ち前の負けん気と、誰からも愛される人間性で厳しいプロの世界でも立派に成長を遂げていく慎太郎。2016年の開幕戦では一軍のスタメン選手に選ばれ、見事に初ヒット。順風満帆な野球人生が待っていると思われたその矢先、慎太郎の体に異変が起こる。ボールが二重に見えるのだ。医師による診断結果は、21歳の若者には残酷すぎる結果だった。脳腫瘍―。その日から、慎太郎の過酷な病との闘いの日々が始まる。ただ、孤独ではなかった。母のまなみさんら家族、恩師やチームメイトら、慎太郎を愛してやまない人たちの懸命な支えが彼の心を奮い立たせるのだった。そして、2019年9月26日、引退試合で慎太郎が魅せた“奇跡のバックホーム”は人々を驚かせ、感動を呼んだ。だが、本当の奇跡のドラマは、その後にも続いていたのだった…。

CAST



元プロ野球選手・横田慎太郎
松谷鷹也



慎太郎の母・横田まなみ
鈴木京香



阪神タイガースの先輩・
北條史也
前田拳太郎



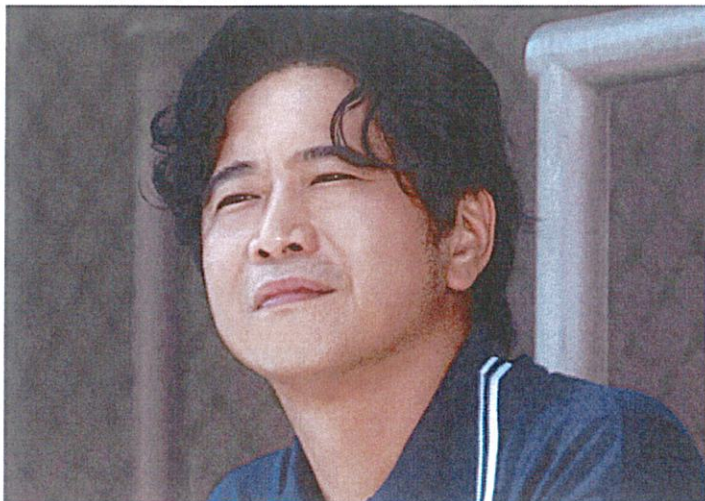
慎太郎の想い人・
小笠原千沙
伊原六花



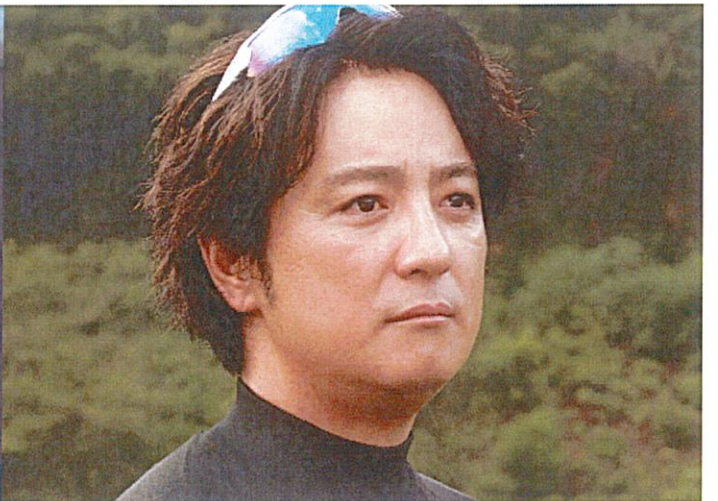
慎太郎の姉・
横田真子
山崎紘菜



スポーツ紙の野球担当・
遠藤記者
草川拓弥



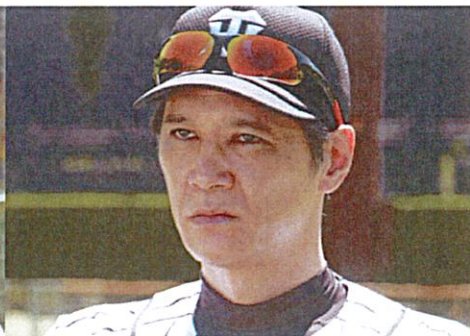
スカウト・田中秀太
萩原聖人



トレーナー・土屋明洋
上地雄輔



掛布雅之
古田新太



金本知憲
加藤雅也



大阪の病院主治医・
鍵山博久
小澤征悦



運送会社勤務の
元高校球児・川原
潔
嘉島陸



千沙の親友・
村上華
小貫莉奈



大阪の看護師・
幸原美玖
長内映里香



スポーツ紙デス
ク・
安井直太
長江健次



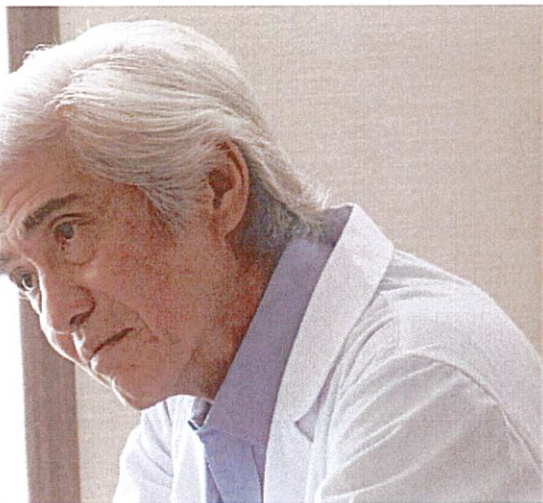
虎風荘の寮長
ふとがね金太



慎太郎の隣人・澤居修
平泉成



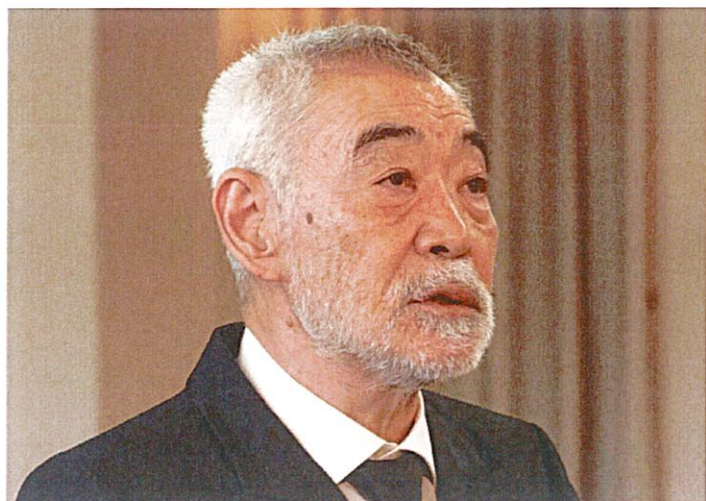
神戸の病院主治医・沼田徹
田中健



ホスピスの担当医・門倉勉
佐藤浩市



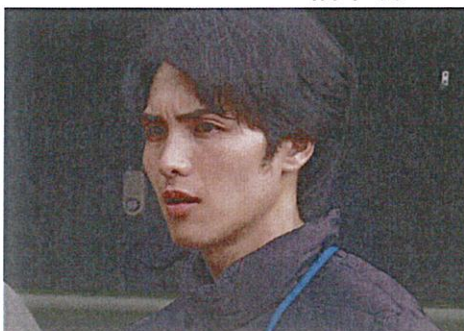
阪神タイガース二軍監督・
平田勝男
大森南朋



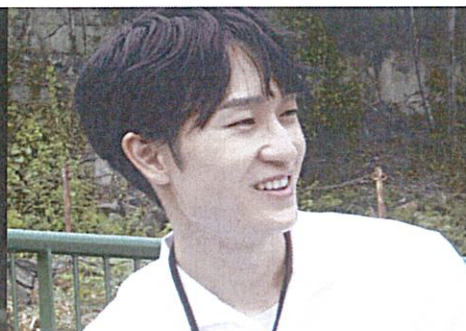
川藤幸三
柄本明



慎太郎の父・横田真之
高橋克典



遠藤の記者仲間・
瀬川哲也
石川薫



遠藤の記者仲間・
間島恒
西本銀二郎



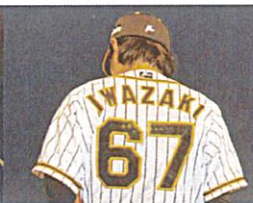
遠藤の記者仲間・
杉田漣
長野凌大



鳥谷 敬
橋谷拓玖



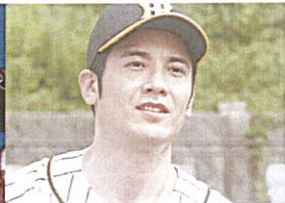
梅野隆太郎
米加田樹



岩崎 優
峯 統哉



岩貞祐太
小林知史



中谷将大
坂井友秋



阪神タイガース
球団幹部・若林
森岡 豊



阪神タイガース
球団幹部・荒木
とこわか吾郎